

平成 28 年 8 月 22 日

各位

新潟市医師会在宅医療推進センター
センター長 永井 明彦
新潟大学医歯学総合病院
地域保健医療推進部部長 遠藤 直人

平成 28 年度第 3 回新潟地域病院連携会議

特別講演会の開催について（ご案内）

残暑の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より市医師会在宅医療推進センターと新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部の運営につきまして格別なるご理解とご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け、地域の病床機能分化と連携を図るため、都道府県毎に将来の医療需要と必要病床数を推計する地域医療構想の策定が進行中で、8月4日の第2回会議では新潟県福祉保健部から本県における策定の現状につき報告いただき、皆様と意見交換を行いました。

今回、地域医療構想に関する理解を更に深め、策定後に各病院が自院の機能や地域連携についてどのように対応すべきかを考えるための講演会を企画しました。本講演会では、必要病床数等がどう決まるのか、その数値をどう理解すべきか、一般病床、療養病床、それぞれの立場でのポイントを解説します。次いで、都道府県で決められた数値を各構想区域でどう検証してゆくのか、その際何が重要となるのかについて述べます。また、病床機能報告データの二次活用方法などについても解説します。最後に、一般病床における基幹病院と中小病院それぞれの課題、25対1療養病床と介護療養病床の将来対応、そして在宅医療等への対応策をどうするか等々、地方都市における検証課題について述べていきます。

ご参加賜りますようよろしくお願いいたします。

記

日 時：平成 28 年 9 月 13 日（火）17:00～18:30 ※開場 16:30

場 所：新潟医療人育成センター4F ホール

新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 番地（新潟大学旭町キャンパス内）

※駐車場の数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をお使いください。

内 容：1) 講演

「地域医療構想をどう解釈し検証すればよいのか？

—病院の機能に応じた対応策を考える上で—

講師：小林 利彦 先生

（浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター センター長）

2) その他

共 催：脳血管障害新潟地域連携パス研究会・大腿骨近位部骨折新潟地域連携パス研究会

<ご連絡・お問い合わせ先>

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山 3 丁目 3 番 11 号

新潟市総合保健医療センター5階 新潟市医師会内

在宅医療推進センター：担当 齋川、細道、今井

TEL 025-240-4135・FAX 025-247-8856

送信先 025-247-8856

新潟市医師会在宅医療推進センター

新潟地域病院連携会議 特別講演会 参加申込書

施設名 _____

お名前（職種） _____

お名前	職種

ご質問等、ご意見などがありましたらご記入ください。

お手数ですが、9月9日(金)までに下記へファックスしてください

新潟市医師会在宅医療推進センター

TEL 025-240-4135 / FAX 025-247-8856